

対キューバ共和国 事業展開計画

2016年 4月 現在

基本方針 (大目標)	持続可能な開発への支援											
重点分野 1 (中目標)	農業開発											
開発課題 1 (小目標) 農業開発	【現状と課題】 現在のキューバの食料自給率は30%程度といわれており、農業開発を通じた自給率の向上は重要課題の一つである。また、就労人口の20%が第一次産業に従事しているにも関わらずキューバのGDPに占める農林水産業の割合は約4%であり、生産性と生産量の拡大が望まれる。				【開発課題への対応方針】 我が国政府は、キューバ国民の主食である米の増産のための証明種子の生産・普及や、農業用水の管理にも資する地下水管理能力向上及び地下水塩水化防止に関する技術協力等とも連携しながら、食料自給率向上に貢献する。また、草の根・人間の安全保障無償資金協力等を通じて、食料増産・流通のための各種支援を行う。							
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
	食料増産プログラム キューバの食料自給率向上を目的に、キューバ国民の主食である米やその他の食料の増産を支援し、農業生産効率を高める協力を行う。		中部地域5県における米証明種子の生産にかかる技術普及プロジェクト	技プロ	2015年度以前	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	0.20	
			基礎穀物のための農業普及システム強化プロジェクト	技プロ								
			米種子生産技術向上のための機材整備計画準備調査	協準								
			食料増産分野の課題別研修	課題別研修他								
食糧増産分野の草の根・人間の安全保障無償資金協力			草の根無償									

重点分野2 (中目標)	持続可能な社会・経済開発											
開発課題2-1 (小目標)	<p>【現状と課題】</p> <p>キューバでは近年の気候変動に伴い、異常湧水や海面上昇、塩水の地下水浸入等の問題が生じており、大部分を地下水資源に依存する同国にとって、安定した水資源の確保は喫緊の課題となっている。また、国内産業が引き起こす廃水や廃棄物等による環境汚染も同国の深刻な環境問題となっており、産業・都市廃棄物の適切な処理及び都市衛生環境保全是、同国の持続可能な開発のための重要課題である。</p> <p>また、1970年代以降、日本製の医療機器が導入されており、高い性能や整備されたマニュアル等により、高い評価を得ているが、長きに亘る外貨の不足で、医療器材の整備・更新が十分にできていない。更には平均余命の延伸による疾病構造の変化も加わり、非感染性疾患への対応を含む保健医療体制の改善・強化が喫緊の課題となっている。</p> <p>そのほか、輸入した石油を主要な燃料源とするキューバは燃料費の高騰に国内産業が左右されやすく、また、質の悪い石油を使うことで大気汚染が進んでいる。こうした状況を受け、エネルギー源の多角化に向けた再生可能エネルギー分野の開発等も喫緊の課題となっている。さらには、老朽化あるいは未整備等の課題を抱える運輸交通分野もキューバ政府にとって重要な開発課題となっており、日本の技術、経験の活用が期待されている。</p>				<p>【開発課題への対応方針】</p> <p>環境保全については、我が国政府は地下水の管理能力向上、塩水化防止、首都ハバナの廃棄物処理能力向上に関する技術協力を実施中である。また、環境分野の行政官等の管理能力向上のための本邦研修等を実施している。</p> <p>また、保健医療分野では、我が国の技術優位性を活かすことができる医療器材等の支援に加え、同器材を活用した非感染性疾患対策に資する支援を行う。</p> <p>そのほかの分野についても、官民連携型の協力が期待できる分野で、日本の技術的な優位性を活かした協力を検討していく。</p>							
	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
持続可能な社会・ 経済開発	保健医療プログラム	老朽化した医療機器の更新と適切な運用を後押しするとともに、病構造の変化にも対応可能な医療体制の改善を目指す。	官民連携アドバイザー	個別専門家	2015年度以前	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度		
			全国主要病院における医療サービス向上のための医療器材整備計画準備調査	協準	—	—						
			医療機器保守管理能力強化プロジェクト	技プロ	—	—	—	—	—	—	0.10	
			保健医療分野における課題別研修	課題別研修他	—	—	—	—	—	—		
			保健医療分野における草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償	—	—	—	—	—	—	0.10	
	エネルギープログラム	日本の技術的な優位を活かしつつ、キューバ政府の推し進めるエネルギー源の多角化及び再生可能エネルギー導入促進等に資する協力を行うことを検討する。	エネルギー分野における課題別研修	課題別研修他	—	—	—	—	—	—		
	運輸交通プログラム				日本の技術的な優位を活かしつつ、老朽化したインフラの更新、全国的な計画の策定支援等に資する協力を行うことを検討する。	都市交通分野における課題別研修	課題別研修他	—	—	—	—	—
	環境保全プログラム	気候変動問題対策として、地下水塩水化対策を支援し、安定した水資源の供給を目指す。また、都市を中心とした廃棄物管理や水質・大気汚染対策への支援を行い、環境問題の改善を目指す。	地下水層への塩水浸入対策・地下水管理能力強化プロジェクト	技プロ	—	—	—	—	—	—	4.30	
			ハバナ市廃棄物収集車両整備能力向上プロジェクト	個別専門家	—	—	—	—	—	—		
			環境保全分野の課題別研修	課題別研修他	—	—	—	—	—	—		
			環境保全分野における草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償	—	—	—	—	—	—	0.10	

その他												
その他	協力プログラム名	協力プログラム概要	案件名	スキーム	実施期間						支援額 (億円)	備考
					2015 年度 以前	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度		
	その他個別の案件		援助調整	個別専門家								
			ハバナ市歴史事務所文化会館視聴覚機材整備計画	一般文化							0.75	
			教育分野における草の根・人間の安全保障無償資金協力	草の根無償							0.07	

【凡例】 「協準」(＝全ての協力準備調査)、「詳細設計」(＝詳細設計)、「技プロ」(＝技術協力プロジェクト)、「開発計画」(＝開発計画調査型技術協力)、「個別専門家」(＝個別機材)、「国別研修」(＝課題別研修及び青年研修)、「JOCV」(＝青年海外協力隊)、「SV」(＝シニア海外ボランティア)、「第三国専門家」(＝第三国研修)、「現地国内研修」(＝科学技術) (＝科学技術協力(技プロ型及び個別専門家型))、「草の根技協」(＝草の根技術協力)、「〇〇省技協」(＝外務省・JICA以外の省庁及び独立行政法人等が実施している技術協力)、「民間提案型技協」(＝開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業)、「無償」(＝以下に特記するサブ・スキームを除く全ての無償資金協力)、「水産無償」(＝水産無償資金協力)、「食糧援助」(＝食糧援助)、「一般文化」(＝一般文化無償資金協力)、「草の根文化」(＝草の根文化無償資金協力)、「緊急無償」(＝緊急無償資金協力)、「日本NGO」(＝日本NGO連携無償資金協力)、「草の根無償」(＝草の根・人間の安全保障無償資金協力)、「有償」(＝円借款、海外投融资)、「マルチ」(＝国際機関等を通じた多国間協力スキーム)、「中小企業支援」(＝中小企業海外展開支援事業「基礎調査」、「案件化調査」及び「普及・実証事業」、並びに中小企業連携促進基礎調査)、実線「——」(＝実施期間)、破線「- - -」(＝実施予定期間)